

麴甘酒の継続的飲用が 透析患者の便秘改善効果や中性脂肪低減効果など QOL 向上に役立つことを学会で発表します

八海醸造株式会社（本社：新潟県南魚沼市 / 代表取締役：南雲二郎）は、東京農業大学（樫村修生教授）・公立碓氷病院（管理栄養士：上原由美）との共同研究の成果を、第 62 回日本透析医学会（横浜：6/16～18）で 2 題発表いたします。

1. 透析患者に対する米麴甘酒飲用による便秘改善効果

透析患者は、水分・カリウムの摂取制限や薬の副作用などから便秘になりがちで、下剤の服用率が高い問題があります。麴甘酒はオリゴ糖が含まれることから整腸作用が期待できるのではないかという観点から、透析患者に麴甘酒 118 g を 3 ヶ月間継続飲用していただいたところ、22.2% の患者で下剤が減量となり、55.6% の患者で下剤が不要となりました。米麴甘酒の継続飲用により 77.8% の患者に便秘改善効果が認められました。

2. 透析患者に対する米麴甘酒飲用による中性脂肪低下効果の検証

透析患者の脂質異常は、中性脂肪の増加と HDL コレステロールの減少が特徴です。これを改善する効果があるかどうかを透析患者に麴甘酒 118 g を 3 ヶ月間継続飲用していただいて検証したところ、飲用前と比較して 79% の患者で中性脂肪の低下効果が認められ、平均 12.9% ($p < 0.05$) 低下しました。

麴甘酒は、古くから愛飲されてきた日本の伝統飲料です。弊社は、麴甘酒メーカーとして甘酒の正しい情報をお伝えしてお客様の健やかな日々を寄与したいと考えております。2017 年 3 月には、麴甘酒とその乳酸発酵物の含有成分を網羅的に解析した論文が日本生物工学会国際誌に掲載決定し、オンライン公開されております (Oguro et al., Metabolite profile of koji amazake and its lactic acid fermentation product by *Lactobacillus sakei* UONUMA, J. Biosci. Bioeng. (2017) (in press)。今後も麴甘酒の成分分析を進め、麴甘酒の健康機能や医学応用などの研究を展開してまいります。



発表演題

第 62 回日本透析医学会（横浜：6/16～18）

発表演題

1. 透析患者に対する米麴甘酒飲用による便通改善効果

発表者

上原由美 1, 柳澤和美 1, 吉田泉 2, 内山和彦 2, 諏訪絢也 2, 櫻村修生 3

2. 透析患者に対する米麴甘酒飲用による中性脂肪低下効果の検証

発表者

上原由美 1, 柳澤和美 1, 吉田泉 2, 櫻村修生 3

(1 公立碓氷病院 栄養科, 2 同院 腎臓内科, 3 東京農業大学大学院農学研究科)

このリリースに関する問い合わせ先

株式会社 八海山 広報担当：浜崎 東京都中央区築地 4-5-9 築地安田第2ビル3階
TEL 03-6264-3366 FAX 03-6264-3367

